

南アフリカ・ケープタウン 学習者支援プロジェクト

新横浜ロータリークラブ

16-17 国際奉仕委員長：犬井健太郎

wakakusa-co@k09.itscom.net

クラブ事務所：TEL 045-471-2812

【“平和の礎は教育から”を実践するプロジェクト】

私達は当たり前のように教育を受けてきました。そして、本も、文房具も、給食を食べる場所も、当たり前のようにありました。

しかし、この子達にはそれがないのです。

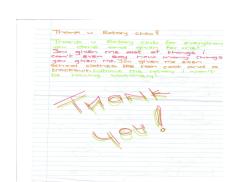
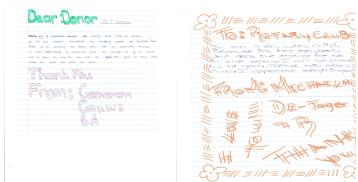
子供達への支援は、彼らに知識と自信を与え、将来の識字率や就学率を向上させ、ひいては国の成長、国際平和につながることになると考えてこのプロジェクトを継続しています。





子供達からの

Thank you Letter



活動の流れ

- 1) 2009年、南アフリカのケープタウンRCが行っていた事業に共感し、クラブ員有志数名で参画
- 2) 最も貧しい家庭に育ち、学校に通うことができない子供達に学習の機会を提供する。
- 3) 2校で120名の生徒を支援するまでに発展してきた。

活動内容

- 1) 直接子供達のスポンサーになる、図書費用を援助するという二つのプロジェクトに大別できる。
- 2) スポンサーは年額15,000円で、一人分の学費、制服、体操着、靴、文房具、課外研修費に加え、給食費も賄う。給食は、その子の1日分の食事となることも少なくなく、生活支援の側面もある。
- 3) スポンサーには支援する子供の名前を伝え、成績報告、THANK YOU LETTERが届く。
- 4) 図書費用援助は一口5,000円で、棚しかなかった図書室に着々と蔵書が増していっている。

アパルトヘイト問題や劣悪な治安等、マイナス面ばかりが報道される南アフリカですが、近年ではワイン醸造等の産業も芽生え始めています。しかし、識字率も低い現状では、どんなに意欲がある子供達も、まともな職にはなかなかつけないという現実も見逃せません。そんな子供達に学習の機会を与え、より良いチャンスを与え、平和な社会を作り出そうというプロジェクトに深いご理解をお願いします。